

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前

【互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合うことができるかどうかをみる問題。】

1 野村さんの学級では、学級文集のタイトルを決めています。次は、学級文集のタイトルについて、各グループで話し合ったことを報告し合う【報告場面の一部】です。これをよく読んで、あとの（問い）に答えましょう。

【報告場面の一部】

石川 学級文集のタイトルについて、学級目標と同じように、明るくかかやくイメージの言葉にするところまで決まっています。それをふまえて、ここまで話し合ったことを中島さんのグループから順番に報告してください。

中嶋 私のグループでは、まわりを照らすというイメージから、「太陽」がよいという意見にまとまりました。

西山 ぼくのグループでも、「太陽」がよいということになりました。理由は、太陽は明るく、まわりをあたためることもできるからです。

野村 私のグループも、明るくというイメージの「太陽」がよいという意見がありました。しかし、学級の一人一人がかかやくというイメージで「銀河」がよいという意見もありました。どちらもよい意見で、一つにまとまりませんでした。「太陽」だけでなく、「銀河」についても、ぜひみんなに考えてほしいです。

（報告が続く）

（問い）野村さんは、どのようなことを報告していますか。その説明として最も適切なものを次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 話し合って一つにまとまったことを報告している。
- 一番多く出されたことを報告している。
- 学級全体で取り上げてほしいことを報告している。
- 同じ意見でも理由がちがうことを報告している。

レベル7〜10

（平成二九年全国学力・学習状況調査）

【聞き手が理解しやすいように、話の全体の構成を工夫することができるかどうかをみる問題。】

2 次は、竹内さんが、自動車工場で見学したことをもとに、分かったことや考えたことを説明した内容の一部です。竹内さんは、説明をどのようにくふうしていますか。最もふさわしいものを、下の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【説明した内容の一部】

レベル7



- 聞き手に問いかけながら説明している。
- 見学に行った理由を最初に説明している。
- 話の全体構成を伝えてから説明している。
- 工場で見学したことを全部説明している。

わたしは、自動車工場で見学したことの中から、自動車ができるまでの流れについて、分かったことや考えたことを説明します。最初に、自動車ができるまでの流れを、「プレス」、「ようせつ」、「とそう」、「組み立て」、「検査」という五つの段階に分け、分かったことを順番に話していきます。そのあと、自分が考えたことをまとめて述べます。まず、「プレス」という段階について、話します。

（説明が続く）

復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前

【登場人物の心情にかかわる内容を読み取る問題】

1 次の問題を解きなさい。

次は、らん太の持久走大会の日の出来事を書いた【物語の一部】です。これを読んで、後の問いに答えましょう。

【R3】 復習シート 中学校1年 国語（読むこと）

「はあ。」

らん太は、大きなため息をはいた。自分の好きなフレンチトースト付きの朝食ものを通らない。「早く食べてしまいなさい。ちこくするわよ。」

いつもなら、軽くうけながす母の言葉が、みように自分をイライラさせる。朝食を食べた後、今日三回目となる体温を測るも、熱は一向に上がらない。体温計が「もうかんねんしな。」と、ぼくに言っているように感じた。

学校への道。どんよりとしたくもり空が、ぼくの心を表しているようだった。

「」

心の中でつぶやいた。学校では、みんな緊張の面持ちで、なんだか落ち着かない様子だった。担任の熱次郎先生は健康観察もいつになく気合が入っている。

「全員出席だな。今日は六年間で最後の持久走大会だ。くいの無い走りをしてほしい。」

くいの無い走りをするより、早く終わってほしい、できれば走りたくないという気持ちの方が強かった。

二時間目が終わった後に着替え始めてから、このスタート位置につくまで、すごく長い時間が過ぎたように感じた。自分の期待とは裏腹に日差しがでている。

「友達と遊んでいる時は、あんなに早く時間がすぎるのに、なんでだろう。」今日は心の中でよくしゃべる。

(1) なぜ、らん太は、三度も体温を測ったのでしょうか。最も適切なものを次の1から4の中から一つ選びなさい。 **レベル5・6**

- 1 風邪をひいていたから
- 2 新しい体温計を使ってみたかったから
- 3 持久走大会に参加したくなかったから
- 4 熱次郎先生に怒られたくなかったから

(2) にあてはまる言葉として、最も適切なものを次の1から4の中から一つ選びなさい。

- 1 雨が降らないかな
- 2 よしがんばるぞ
- 3 もっと晴れないかな
- 4 一番になってやる

レベル6



埼玉県学力・学習状況調査 (中学校) 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前

【文脈に即し、適切な同訓異字を選択する問題】 レベル7～9

1 次の文の——部に当てはまる漢字を、下の() から一つ選んで、丸をつけましょう。

①身長をはかる。(測る ・ 量る ・ 計る)

②川の水がすむ。(住む ・ 済む ・ 澄む)

【同じ構成の三字以上の熟語を選択する問題】 レベル9・10

2 次の①～③と同じ構成(成り立ち)になっている三字以上の熟語を、それぞれ下の() から選んで、丸をつけましょう。

①諸問題 (未提出 ・ 松竹梅 ・ 警察署 ・ 高性能)

②可能性 (衣食住 ・ 電車賃 ・ 緑地化 ・ 非常識)

③臨時列車 (海水浴客 ・ 正三角形 ・ 起承転結 ・ 入学試験)

【主語に対する述語を文中から選択する問題】 レベル10・11

3 長い文を読むときには、次の例のように、主語と述語との関係に注意すると意味が分かりやすくなります。 の中の文で、主語を示す 部ア・イの熟語にあたるものを、——部1から4までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

(例) みんなが植えた木は、 どんどん育った。

(主語) (述語)

アわたしは、アサガオの青いイ花が次から次へと1さいいて、やがて黒い色を2した
たくさんの種が3できるまでの様子を毎日4観察した。

アわたしは



イ花が

